

INON

イン L型光Dケーブル・ブッシュW60セット 遮光シール付き

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

インL型光Dケーブル・ブッシュセットは、マリンスー現象、及びゴースト/フレアの発生を有効に抑制する、「遮光シール」を採用した、対応するデジタルカメラハウジングと弊社デジタルカメラ対応ストロボとを接続する光接続ケーブルです。

本ブッシュW60セットは、富士フィルム社のデジタルカメラ用純正防水プロテクター「WP-XQ1」専用となります。

製品の主な特徴

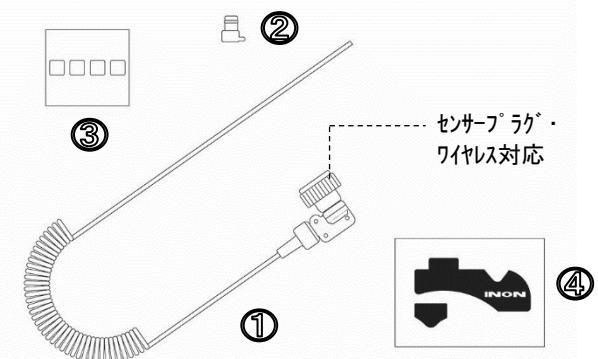
- 光ファイバーを用いた[光Dケーブル接続]により、従来のワイヤレスレープ接続に比べ、水面直下や逆光といった外光の多い条件下でも、より確実にスレープ発光を可能としています。
- [遮光シール]を採用して、[光Dケーブル接続]の確実性を維持しつつ、カメラ内蔵フラッシュによるマリンスー現象を軽減する事が可能です。
- ストロボとの接続に使用する「L型光Dケーブル」を2本まで固定可能な為、2灯システムにも容易に対応可能です。

製品内訳

：	・ L型光Dケーブル ①	×1
	・ 光ファイバー用・2穴ゴムブッシュ ②	×1
	・ ミラーシール ③	×4
	・ W60遮光シール ④	×2
	・ 使用説明書(本書)	×1

対応カメラハウジング
(2018年5月現在)

- ・ 富士フィルム WP-XQ1



接続対応ストロボ
(2018年5月現在)

L型光Dケーブルをそのまま、取付け可能な機種(ワイヤレス“対応”ストロボ)

- ・ イン Z-330、S-2000、Z-240【Type4】、D-2000【Type4】

L型光Dケーブルのセンサーポートラグを、「センサーポートラグ・ワイヤレス非対応」(別売)へ交換する必要がある機種 (ワイヤレス“非対応”ストロボ)(※)

- ・ イン Z-240【Type3/Type2/Type1】、D-2000【Type3/Type2/Type1】
D-2000W、D-2000Wn、D-2000S、D-180、D-180S、Z-220F、Z-220、Z-220S
- ・ イン TTL調光センサーZ + イン Z-22
- ・ イン TTL調光センサーSB + 対応するTTLオートストロボ
- ・ イン TTL調光センサーYS + 対応するTTLオートストロボ
- ・ イン フォーカスライトコントローラ + イン Z-220F/Z-220S/Z-220/Z-22

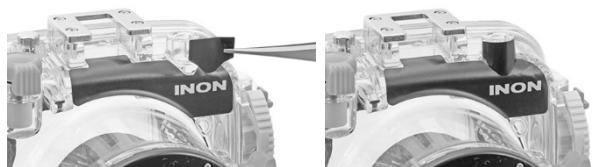


「センサーポートラグ・ワイヤレス非対応」
[別売]

取り付け方法

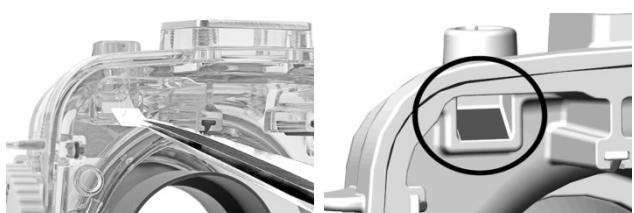
W60遮光シールを防水プロテクターに装着します

2種類の遮光シールを、右画像を参考頂き、防水プロテクターの形状に合わせて貼り付けて下さい。カメラ内蔵フラッシュを発光させた際に、内蔵フラッシュの閃光が被写体に直接当たらず、遮光される事を確認して下さい。



ミラーシールを取り付けます

防水プロテクター付属の取扱説明書に従い、防水プロテクターを開けた状態で、右画像で示した“ミラーシール貼付部”に、付属のミラーシールを1枚貼り付けます。



(取り付け方法続き)

・ L型光Dケーブルを取り付けます

L型光Dケーブルの「光ファイバ-断端」を、「光ファイバ-用・2穴ゴムブッシュ」に差し込んだ後、右画像で示した、防水プロテクターの「光ファイバ-ケーブル差込口」に取り付けます。脱落しない様、奥まで確実に取り付けを行って下さい。



この際、カメラの内蔵フラッシュの光が確実に伝わる様、L型光Dケーブルの「光ファイバ-断端」を、「光ファイバ-用・2穴ゴムブッシュ」からわずかに(0.5mm程度)突き出させます。L型光Dケーブルは、1つの「光ファイバ-用・2穴ゴムブッシュ」に、1本のみでも2本同時でも、どちらでも固定する事が可能です。

L型光Dケーブルの「光ファイバ-断端」側の取り付けが終了した後、「黒プラスチック側端〔フラッシュ側コネクタ〕」を、フラッシュ側の「スレーフ・センサー」部(Z-330/S-2000/Z-240/D-2000シリーズ/D-180シリーズ)/「調光センサー」部(Z-220F、Z-220S、Z-220)へ直接ねじ込み、外部フラッシュ側に固定します。各フラッシュへの固定方法につきましては、各フラッシュ付属の使用説明書をご確認下さい。



強く締め過ぎると、各コネクタ、或いは各フラッシュの接続部が破損する可能性がありますので、ご注意下さい。

使用上の注意

- ・ L型光Dケーブルは超耐久仕様(最小曲げ半径2mm)となっておりますが、それ以上曲げたり、強い刺激が加わったりすると、内部で折れる可能性があります。また、長時間曲げたままにすると形状が記憶されてしまします。正常に信号が伝わらなくなりましたら、オプションの「交換用光ファイバ-L型光Dケーブル/L型光ケーブルM用」と交換して下さい。
- ・ L型光Dケーブルをハウジングやフラッシュに接続した状態で、ケーブルを持ってそれらを持ち運ぶなどすると、光ファイバ-がL型コネクタから外れたり、フラッシュ/L型コネクタ/光ファイバ-等が破損する恐れがあります。このような扱いは避けて下さい。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、真水中(30°C以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いた後、エアガン等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。
- ・ 特に「光ファイバ-断端」面、及び「黒プラスチック側端〔フラッシュ側コネクタ〕」内側の光ファイバ-断面は丁寧に洗い、塩分を良く落して下さい。各面に傷が付いたり、塩分が残留して黒つてしまったりすると、信号がうまく伝わらなくなる場合があります。
- ・ 上述の理由等で信号が伝わり難くなった場合や、ケーブルを短くして使用するには、必要に応じて光ファイバ-を切る事が出来ます(L型コネクタ側の光ファイバ-を切断する場合は、弊社ホームページの『TOP > テクニカル・トピック > L型光ケーブル分解組立』にて公開しております『L型コネクタ仕様変更手順書』をご参照下さい)。光ファイバ-の切断には、ガリヤーカッターナイフ等、鋭利な刃物を使って下さい。光ファイバ-の切断面に凹凸が出来ると、光信号が伝わり難くなります。切断前の状態よりも断面の凹凸が酷くなかった場合や、切断後に信号が伝わり難くなった場合は、切断作業をやり直して下さい。

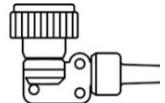


各作業等を行うに 当たって

- ・ 本書で説明を行っている「各作業」等は、防水プロテクターの製造元である富士フィルムが関知している物ではありません。「各作業」等についてのご質問、お問い合わせ等は、決して富士フィルムに行わないで下さい。また、同様の理由により、「各作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・ 「各作業」等を行う事によって、防水プロテクターの保障期間内であっても、富士フィルムの無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。予めご了承下さい。防水プロテクターの保証条項詳細につきましては、防水プロテクター付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって不具合(防水プロテクター本体、防水プロテクター付属品、防水プロテクター内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「各作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。

オプションについて

- ・ L型光Dケーブル ￥6,200-(税抜)
製品内訳画像中の①です。対応するフランジ2台を接続する際、追加で必要となります。
- ・ 交換用光ファイバー・L型光Dケーブル/L型光ケーブルM用 ￥4,000-(税抜)
製品内訳画像中の、①からフランジ取付用のコネクタを除いた物です。
- ・ 遮光シール 光Dケーブル・ブッシュW60セット用 ￥500-(税抜)
製品内訳画像中の④です。
- ・ 光ファイバー用・2穴ゴムブッシュ ￥160-(税抜)
製品内訳図中の②です。
- ・ ミラーシール(4枚セット) ￥400-(税抜)
製品内訳画像中の③です。
- ・ ストロボ側L型コネクタキット(ワイヤレス対応) [保守部品] ￥2,500-(税抜)
本製品から光ファイバーを除いた、コネクタユニットの交換キットです。



- ・ センサーフラグ・ワイヤレス対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
本製品に標準装備されている、ワイヤレス“対応”ストロボ用のセンサーフラグです。



- ・ センサーフラグ・ワイヤレス非対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
ワイヤレス“非対応”ストロボ用のセンサーフラグです。本製品を、ワイヤレス“非対応”ストロボ（本書内「接続対応ストロボ」の項参照）に使用する場合に、本製品のセンサーフラグ・ワイヤレス対応と交換します。



有限会社 イン
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台2-18-9
Tel. 0467-48-2174
Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL
<http://www.inon.co.jp/>